様式第８

社　債　明　細　表

事業者名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

年　　月　　日から
年　　月　　日まで

（単位　円）

銘柄	発行年月日	発行総額	期首残高	当期増減額	期末残高	発行価格	利率	担保	償還期限	摘要
計										

（記載上の注意）

1　事業者の発行又は承継した社債（当該事業年度中に償還済みとなつたものを含む。以下同じ。）について記載すること。

2　銘柄は、「第何回物上担保付何号社債」のように記載すること。なお、新株予約権付社債については、その旨を付記すること。

3　発行価格は、券面 100 円についての価格を記載すること。

4　「担保」の欄には、担保付社債及び無担保社債の別を記載すること。

5　新株予約権付社債については、発行すべき株式の内容、新株予約権の発行価格、株式の発行価額、発行価額の総額、新株予約権の行使により発行した株式の発行価額の総額、新株予約権の行使期間、新株予約権付与の割合及び会社法第 236 条第１項３号に掲げる事項の定めのあるものである場合にはその内容を摘要欄に記載すること。

6　社債と同時に募集し、かつ、同時に割り当てた新株予約権がある場合には、当該新株予約権について、発行すべき株式の内容、新株予約権の発行価格、株式の発行価額、発行価額の総額、新株予約権の行使により発行した株式の発行価額の総額、新株予約権の行使期間、新株予約権付与の割合に関する事項を摘要欄に記載すること。

7　減債基金付社債については、その内容を摘要欄に記載すること。

8　外国において発行したものについては、金額を記載すべき欄には外貨建てによる金額を付記し、その旨を摘要欄に記載すること。

9　期末残高のうち１年以内に償還を予定されるものがある場合には、「期末残高」の欄にその金額を内書（括弧書）として記載し、その旨を摘要欄に記載すること。

10　貸借対照表日後５年内における１年ごとの償還予定額の総額を注記すること。

11　用紙の大きさは日本工業規格Ａ列４番とすること。